

保護者 様  
地域関係者 様

さいたま市立馬宮西小学校  
校長 赤木 伸年

## 令和元年度 馬宮西小学校学校評価について

春寒しだいに緩む頃、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対し、ご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、本年度、保護者の皆様にいただきましたアンケート結果を分析し、学校評議員・学校関係者評価委員の皆様よりいただいたご意見も含め、新年度に向けての改善や努力事項についてまとめましたのでご報告いたします。今後も信頼される学校づくりに努めてまいりますので、皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。（※裏面のアンケート結果をご参照ください。）

### <集計（評価）結果の概要について>

- 「安全指導」への肯定的な回答は、95%でした。安心メールの活用や交通安全指導、防犯指導、避難訓練等の取組に評価をいただけたものと考えます。
- 「学習指導」への肯定的な回答は、89%でした。児童の実態を踏まえた学習指導により、どの子にも分かりやすい授業を展開し、学力向上策を継続的に推進していきます。
- 「いじめ対応」への肯定的な回答は、81%でした（「よく分からない」との回答が13%）。引き続き、「心と生活のアンケート」等を活用し、未然防止と「いじめ見逃しゼロ」に取り組み、迅速で適切な対応をしていきます。
- 「児童対応」への肯定的な回答は、89%でした。今後も丁寧に児童の指導に当たっていきます。
- 「公開参観」「情報公開」への肯定的な回答は、いずれも95%でした。今後も地域に開かれた学校づくりを推進していきます。

### <学校評議員・学校関係者評価委員から>

- 学校、家庭、地域の連携について
  - ・学校だけでなく家庭や地域でも日頃から子どもたちの様子を気にかけて、子どもたちとのコミュニケーションを図るよう努力していく必要がある。
  - ・いつもとは少し様子が違う子どもを地域で見かけたときは、特にあいさつや声掛けをするようにして、子どもたちを見守っている気持ちを伝えていきたい。
  - ・児童が安全安心に登下校できるよう、学校、家庭、地域が通学路の危険箇所等の情報を共有し、対応していくようにしたい。
- 学校職員への要望について
  - ・卒業生が中学校でうまくいかないことがあったとき、小学校に来て悩みを聞いてもらえるような体制があるとよい。
  - ・強引なセールス等の電話が増えている状況があると思うが、学校の電話対応の際は最後までよいので対応した職員の名前を伝えてもらいたい。
  - ・以前はもっと、よい意味で職員室にゆとりや笑いがあり、学校職員間の交流があった気がする。学校職員間の情報共有の時間を大切にしてもらいたい。

新年度に向けて

- ・本校の児童の実態を踏まえた授業改善及び教科指導の充実を図るとともに、保護者及び「保・幼・小・中」の相互連絡を丁寧に行い、共有した情報を生かして一人ひとりの児童生徒に寄り添った支援をしていきます。
- ・児童が安全に安心して学校へ通うことができるよう、いじめを見逃さない指導の徹底、登校指導体制の見直し、運動会等の熱中症対策、遊具や施設の修繕及び経年劣化への対応等を着実に進めていきます。
- ・田植え体験活動の導入等、地域の特色を生かしたり地域人材を活用したりする取組を実施して地域との連携を強化し、「ふるさとと歩む学校づくり」を推進していきます。
- ・教職員が活力をもって児童と向き合う時間を確保する働き方改革を推進するとともに、放課後等の時間を確保して、職員研修及び職員間の情報共有に努めていきます。

# 令和元年度学校評価アンケート(家庭のみ)

